

# 第4学年 国語科学習指導案

日 時 平成 25 年 10 月 18 日(金) 6 桟時

児 童 男子 8 名 女子 19 名 計 27 名

指導者 伊藤 昌江

1 単元名 説明のしかたについて考えよう (光村4年下)

教材名 アップとルーズで伝える

「仕事リーフレット」を作ろう

2 単元を貫く言語活動とその特徴

身に付けたい力	言語活動設定の理由
◎目的に応じて、中心となる語や文を捉えて段落相互の関係や事実と意見との関係を考え、文章を読むことができる。(読イ)	<p>① 単元を貫く言語活動 本単元では、「アップとルーズで伝える」で読み取った筆者の説明のしかたの工夫を生かし、自らが発信者となり、委員会の仕事についての情報を収集、選択し、リーフレットにまとめて、3年生に紹介する活動を行う。</p> <p>② 言語活動の特徴 出来上がったリーフレットは、見開きで二つ以上のものを対比させながら見ることに適している。リーフレットを作っていく際にも、写真と文章を対応させるとともに、アップやルーズの視点で対比させながら記述したりすることができる。</p> <p>③ 単元の目標の実現にどのように結びつか この学習を通して、筆者の説明のしかたの工夫を読み取ることができる。それを活用し、実際に文章を書いてみることにより、文章と写真を効果的に組み合わせて自分が伝えたいことを表現する力へつなげる。</p>
言語活動 ★ゴールとしての言語活動	
★「委員会の仕事リーフレット」を作って、3年生に紹介する。	

3 単元について

(1) 児童について

児童は、前単元「読んで、自分の考えをまとめよう」で、筆者の考えを読み取るために段落相互のつながりや事実・説明・筆者の考え方の関係をとらえる学習をした。また、文章を読んで筆者の考えに対する自分の考えをまとめるという学習活動を経験し、読み手を納得させる文章の組み立て方の工夫ができるようになっている。段落相互の関係に意識して学習してきたが、対比した段落を読み取るのは、本単元が初めてである。

書くことについては、「読書生活について考えよう」で、自分が知りたいことについて調べ、調べた結果から考えたことを書くことを経験しており、図やグラフを入れながら文章を書くと、相手に自分の伝えたいことがよりよく伝えられることを実感している。しかし、伝えたいこと

が明確にならなかったり、伝えたいことを正しく効果的に説明するまでに至っていない。また、伝えたいことを意識して書くこと、読み手を意識して書くことはそれぞれ学習してきているが、伝えたいことと読み手が知りたいことの両方を照らし合わせて情報を意図的に取捨選択していく学習は本単元が初めてである。

児童の実態を知るために事前テストを行った。(9月11日実施 対象児童26名 欠席1名)

項目	◎	○	△
① 文章と写真を対応させて読み取ることができる。	18	6	2
② 対比されている二つの事象を表にまとめることができる。	6	18	2
③ くわしい説明とまとめの部分を読み分けることができる。	9	6	11

### (2) 教材について

学習指導要領第3学年及び第4学年における「読むこと」の目標は、「目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読む能力を身につけさせるとともに、幅広く読書しようとする態度を育てる。」である。また「書くこと」の目標は、「相手や目的に応じ、調べたことが伝わるように、段落相互の関係などに注意して文章を書く能力を身に付けさせるとともに、工夫をしながら書こうとする態度を育てる。」である。

また、本単元に関わって読むことの重点は、指導事項イ「目的に応じて、中心となる語や文をとらえて段落相互の関係や事実と意見との関係を考え、文章を読むこと。」であり、書くことの重点は、指導事項ア「関心のあることなどから書くことを決め、相手や目的に応じて、書く上で必要な事柄を調べること。」と指導事項イ「文章全体における段落の役割を理解し、自分の考えが明確になるように段落相互の関係などに注意して文章を構成すること。」である。

教材文「アップとルーズで伝える」は、サッカーのテレビ中継を通して映像の取り方に焦点をあて、「アップ」と「ルーズ」という用語を具体的に説明している文章である。テレビや新聞などを通して私達に届けられる映像や写真が、送り手の目的や意図によって取捨選択されたものであることを、基本的な映像技法である「アップ」と「ルーズ」を通して述べられている。

アップとルーズの違いがよく分かる写真が使われており、アップとルーズについて対比的に分かりやすく述べられている。文章全体は、「はじめ」(問題提起)、「中」(問い合わせの解説)、「おわり」(まとめ)という典型的な説明文の構成で、アップとルーズの写真と文章が対応しており、アップとルーズを対比させてまとめる段落構成になっている。したがって、対比的な段落関係をつかみながら意味段落のまとめを考え、段落のつながりをとらえて読むことが容易にできる。

第2教材「仕事リーフレットを作ろう」では、「アップとルーズで伝える」で学んだ説明のしかたを生かして「仕事リーフレット」を作る。自らが情報の発信者となって、情報の収集、選択、発信を体験する。アップとルーズ、両方の写真それぞれの長所を生かし、リーフレットを作ることを通して、自分の伝えたいことを伝える力につくことができる。

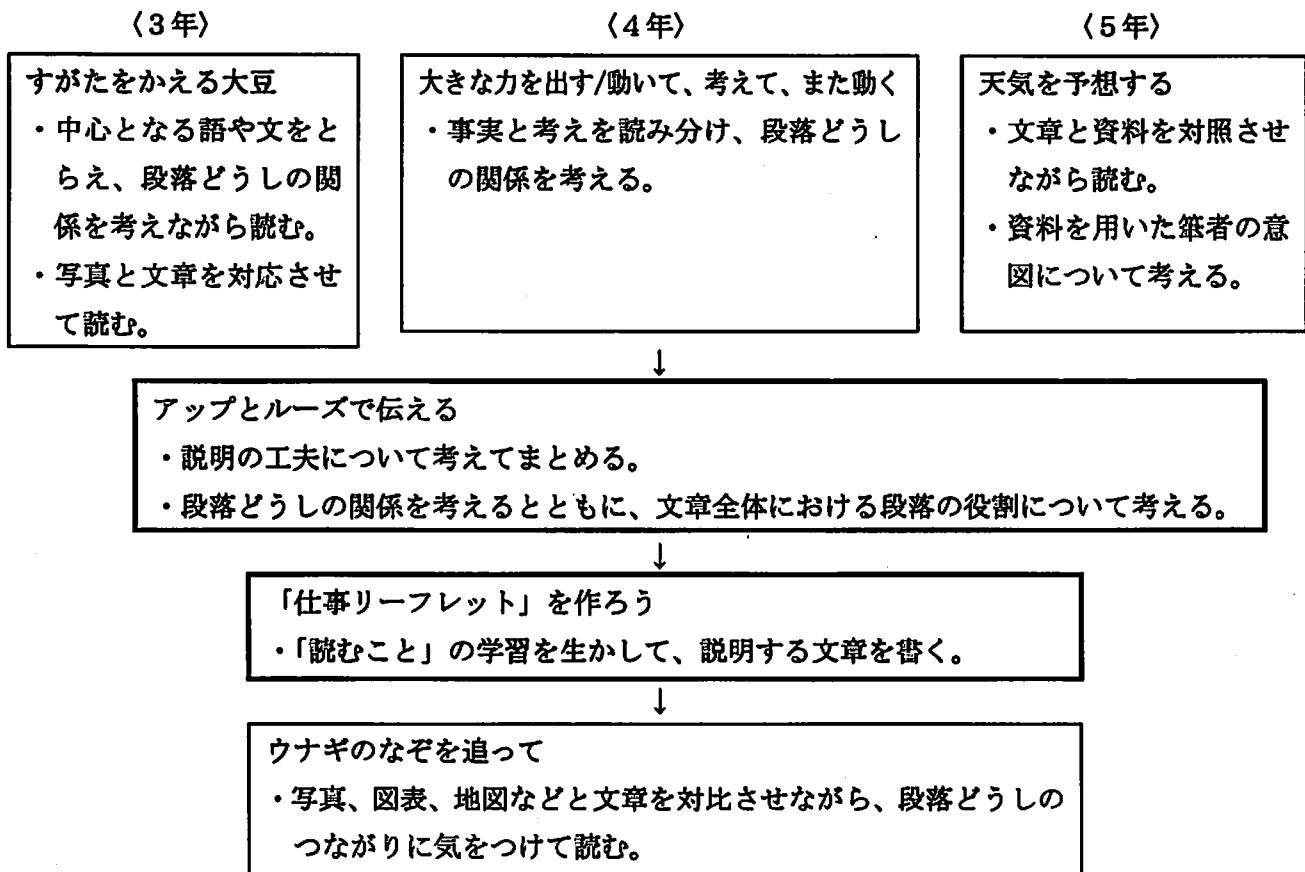
### (3) 指導について

本教材の指導にあたって、次のような点に留意していきたい。

- ① 単元の導入時には、写真と文章を結び付けるゲームを行い、写真と文章で説明することに興味をもたせる。
- ② 目的意識をもって主体的に学習活動ができるように、はじめに単元のゴールを示し、単元全体の学習活動を伝え、「上手な説明のしかた」を身に付けるための見通しと振り返りを大切にして授業を進める。

- ③ 単元のゴールを意識させ、単元の導入段階から少しづつ取材を進めておくよう児童に呼びかけておく。
- ④ 「アップとルーズで伝える」を読み取る段階では、接続語や文末表現に着目させながら、文章構成、写真と文章の対応、段落の対比など筆者の書きぶりから「上手な説明のしかた」を考えさせる。
- ⑤ モデル文に合う写真を考える活動を設定し、読み取ったことの理解を深めるとともに、仕事リーフレット作りに生かせるようにする。
- ⑥ 「アップとルーズで伝える」で書きためた「上手な説明のしかた」は、「仕事リーフレットを作ろう」の学習に生かすことを意識させるとともに、さらに今後の学習にも生かすことができるこことを意識させる。
- ⑦ 「仕事リーフレットを作ろう」では、自分の委員会の仕事についてもう一度振り返り、何を伝えたいか、3年生は何を知りたいのかを考えながら、主体的に取材、情報の選択、表現、発信を体験させる。
- ⑧ 学習計画を掲示し、学習のゴールを常に意識するよう配慮する。また、授業の最後には本時で何を学習したかについて振り返る場を設定し、達成感をもたせる。

#### 4 単元の位置づけ



#### 5 単元の目標

##### 【関心・意欲・態度】

- ・写真と文章を対応させて説明的な文章を読んだり、取材したことを写真と文章で分かりやすくまとめて書いたりしようとしている。

### 【書くこと】

- ・書くことを決め、書くうえで必要な事柄を調べることができる。(書ア)
- ・書こうとすることの中心を明確にして、写真と文章を対応させながら、段落相互の関係に注意して文章を書くことができる。(書イ)

### 【読むこと】

- ・それぞれの段落が全体の中でどのような役割を果たしているかを考えながら読むことができる。(読イ)
- ・写真と対応した部分に注意して読み取り、「アップ」と「ルーズ」それぞれの特徴をまとめることができる。(読エ)

### 【伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項】

- ・句読点を適切に打ち、また、段落の初めは行を改めて書くことができる。(伝国(1)イ(エ))

## 6 単元の評価規準

国語への関心・意欲・態度	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能
・3年生に委員会の仕事を分かりやすく伝えるために、上手な説明の仕方を見つけるとしたり、読んだことを生かしながら「委員会の仕事リーフレット」作りを進めようとしたりしている。	・読んだことを生かして「委員会の仕事リーフレット」を作るために、必要な事柄を集めたり、選択したりしている。 ・伝えたいことと知りたいことが明確になるよう、写真と文章を対応させたり、対比させたりしながら文章を構成している。	・「委員会の仕事リーフレット」を作るために、「アップ」と「ルーズ」の働きについて、写真と文章を対応させながら読んだり、中心となる語や文をとらえ、段落相互の関係を考えながら読んだりしている。	・「委員会の仕事リーフレット」の文章の中で、句読点を適切に打ち、必要な箇所は行を改めて書いている。

## 7 指導計画 (全15時間)

時	指導目標	ゴールに向かうための言語活動	評価規準 (*評価方法)
第1次	1 ○情報の説明や紹介の仕方に興味をもち、学習課題を設定して、学習の見通しをもつことができる。	・バラバラになった写真と文章をつなぎ、問題点について話し合う。 ・単元の学習課題を設定し、学習のゴールを確認する。	【閲】アップとルーズで撮った写真と文章を組み合わせて、リーフレットを作ることに意欲をもっている。 (*観察)
	2 ○「アップとルーズで伝える」を読み、説明の工夫に関心をもつとと	・「アップとルーズで伝える」と既習の説明文の書き方の違いについて話し合う。	【閲】筆者の書き方に関心をもち、説明の特徴を見つけようとしている。

		もに、学習の見通しをもつことができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「上手な説明の仕方」について考えよう」という学習課題を設定し、学習計画を立てる。</li> <li>・メモに3年生に伝えたいこと、3年生が知りたいことを書きためておく。休み時間等に写真を撮る。(第10時まで継続)</li> </ul>	ている。(*ノート)
第2次	3	○写真と文章の対応関係を読み取り、第3段落までの段落相互の関係をつかむことができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真と対応している文章にサイドラインを引く。</li> <li>・第1・2段落と第3段落の関係を図に表す。</li> <li>・写真にキャプションをつける。</li> <li>・第1段落から第3段落を読んで見つけた「上手な説明の仕方」を書く。</li> </ul>	<p>【読】「アップ」と「ルーズ」という言葉の意味を理解している。 (*ノート・発言)</p> <p>【読】第3段落までの説明の工夫を見つけている。(*ノート)</p>
	4	○写真と文章の対応関係や「アップ」と「ルーズ」の長所と短所を読み取ることができる。 ○第6段落までの段落相互の関係をつかむことができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・接続語に着目し、「アップ」と「ルーズ」の長所と短所を表にまとめる。</li> <li>・第4・5段落と第6段落の関係を図に表す。</li> <li>・写真にキャプションをつける。</li> <li>・第6段落まで見つけた「上手な説明の仕方」を書く。</li> </ul>	<p>【読】「アップ」と「ルーズ」の長所と短所を理解している。(*ノート)</p> <p>【読】第6段落までの説明の工夫を見つけている。(*ノート)</p>
	5	○「アップ」と「ルーズ」が目的に応じて使い分けられていることを読み取ることができる。 ○第7・8段落の役割を理解することができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第7・8段落に書かれていることや役割について話し合う。</li> </ul>	<p>【読】第7・8段落の役割を理解している。 (*ノート)</p>
	6 7	○段落の役割をとらえ、文章全体の構成をつかむことができる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・段落ごとに小見出しを付ける。</li> <li>・文章全体を三つに分けて見出しを付ける。</li> </ul>	<p>【読】段落相互の関係を理解している。 (*ノート)</p> <p>【読】文章全体の構成をつかんでいる。 (*ノート)</p>
	8 本時	○「アップとルーズで伝える」で読み取ったことをもとに、相手や目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「アップとルーズで伝える」で学んだことをもとに、モデル文に合う写真を理由をつけて</li> </ul>	<p>【書】理由をつけて文章に合う写真を選んでいる。</p>

		的に合った写真を選ぶ ことができる。	選ぶ。	(*学習シート)
3 次	9	○文章と写真の対応し、 対比になるようなリーフレットの構成を考え ることができる。	・3年生に伝えたいこと、3年生が知りたいこと、それに当 てはまる写真を決めてリーフレットの構成を考える。	【書】文章と写真が対応し、対比になるよう構成を考えている。 (*ノート)
	10	○リーフレットにまとめ たい仕事の情報を集め ることができる。	・これまで取材したことを振り返り、足りない部分を取材する。 ・必要な写真を撮る。	【書】リーフレットを作るために必要な情報を集めている。 (*ノート)
	11	○取材したことから書く 内容を選び、写真と文 章を対応させて、「委員 会の仕事リーフレット」を完成させること ができる。	・取材メモをもとに、書くことや写真を選んで下書きをする。 ・推敲・清書し、表紙を作って「委員会の仕事リーフレット」を完成させる。	【書】書きたい内容を選び、内容のまとまりごとに段落に分けて書いている。(リーフレット)
	12			
	13			
	14			
	15	○リーフレットを交流し 合い、よいところを伝 え合うことができる。	・付けたい力が身に付いたかという視点でグループごとに「委員会の仕事リーフレット」を紹介し合い、よいところを伝え合う。	【書】作ったリーフレットを紹介し合い、よさを見つけて、伝えることができる。(ノート、発言)

## 8 本時の指導

### (1) 目標

「アップとルーズで伝える」で読み取ったことをもとに、相手や目的に合った写真を選ぶこと  
ができる。

### (2) 提案したいこと

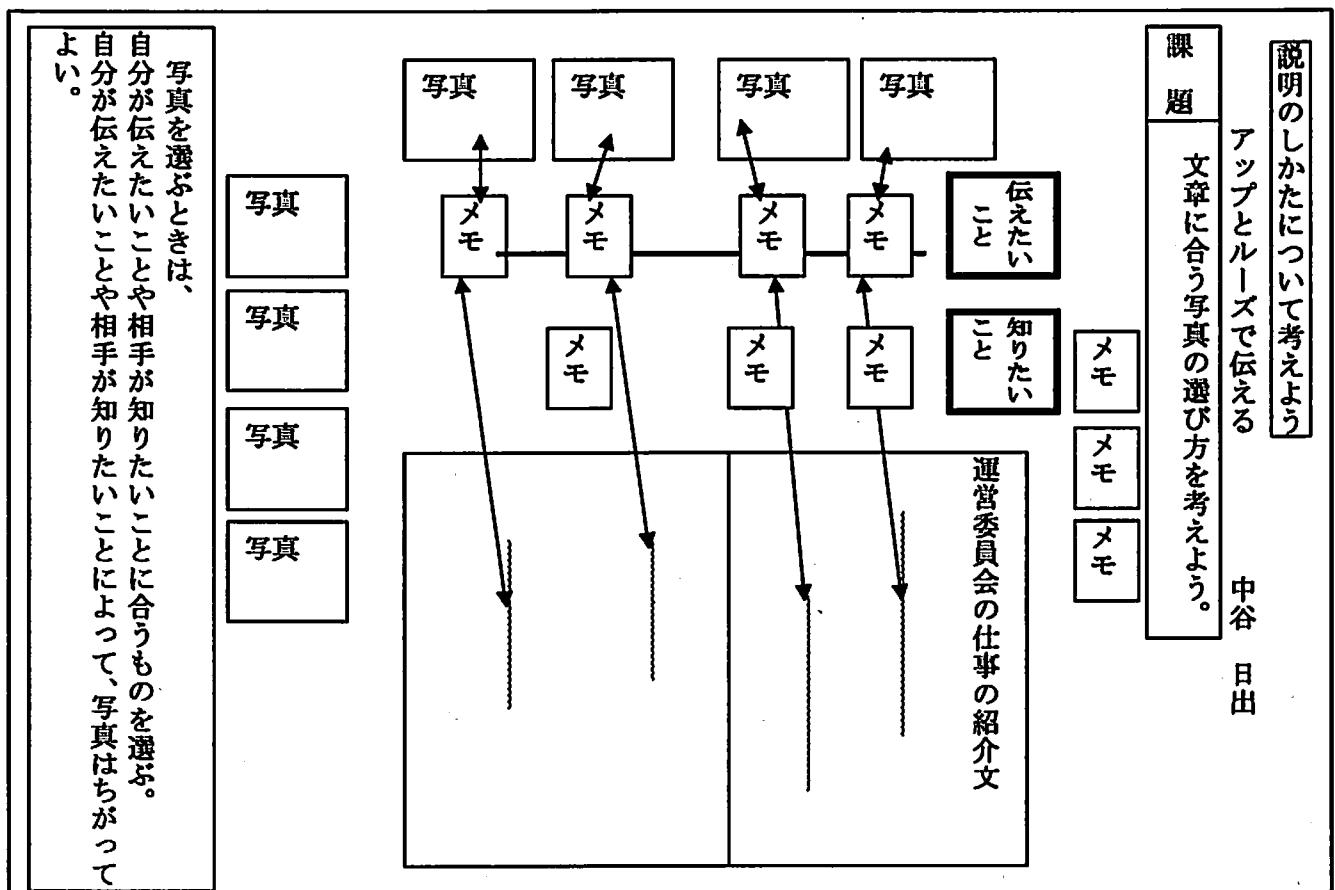
- ・根拠をはっきりさせながらモデル文に合う写真を選ぶことで、写真と文章の対応する説明文への理解を深めることができるとともに、アップとルーズの使い分けをよりよく理解するこ  
とができるのではないか。またそれが、「仕事リーフレット」を作る活動につながるのではないか。
- ・モデル文をもとに伝えたいことや相手が知りたいことを考えさせることによって、情報の取  
捨選択の必要性や写真の選び方を理解することができるのでないか。またそれが、「仕事リーフレット」を作る活動につながるのではないか。

(3) 展開

段階	学習内容・活動 (○主な発問、指示 ・予想される児童の反応)	指導上の留意点 (*評価 △支援を要する児童への手立て)
つかむ 5分	<p>1 前時の学習を想起する。</p> <p>2 本時の学習課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">           委員会の仕事を紹介する文章に合う写真を選ぼう。         </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中谷さんの「上手な説明の仕方」について確認する。</li> <li>学習計画表から、本時の学習内容を確認する。</li> <li>教師が作成した運営委員会についての取材メモとモデル文と、写真数枚を提示する。</li> </ul>
つかめる	<p>3 教師が作成したモデル文に合う写真を選択する。</p> <p>(1) 教師が伝えたいことと3年生が知りたいことは何かを考え、話し合う。</p> <p>○運営委員会の仕事で、先生が一番伝えたいことはどんなことでしょう。</p> <p>○運営委員会の仕事で、3年生が知りたいと思うのはどんなことでしょう。</p> <p>(2) モデル文に合う写真を選ぶ。</p> <p>○運営委員会の仕事を紹介する文に合う写真を理由をつけて選びましょう。</p> <p>・紹介文に合う写真を考える。</p> <p>4 考えを交流し合う。</p> <p>(1) グループで考えを交流し合う。</p> <p>○どの写真を選んだか、その理由を入れてグループで交流しましょう。自分の考えと友達の考えを比べながら聞きましょう。</p> <p>(2) グループで交流したことをふまえ、どのように写真を選べばよいか全体で話し合う。</p> <p>○グループで交流したことを確認しながら、どのように写真を選べばよいか話し合いましょう。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>4年生の所属者がいない運営委員会を取り上げ、伝えたいことと3年生が知りたいことを考え、写真を選ぶことで、それぞれの取材活動や書く活動への意欲をもたせたい。また、書く内容を選ぶ際の参考にさせたい。</li> <li>3年生が知りたいと思っていることを考え方させ、リーフレット作りは一方的ではなく、受け手のことを考えて作る必要があることをとらえさせる。</li> <li>写真はアップとルーズの物を数枚ずつ用意し、児童に選ばせる。その際、選んだ根拠をはつきりさせるようにする。</li> <li>△伝えたいことと3年生が知りたいことを確かめ、それに合う写真を選ぶようにさせる。</li> <li>アップとルーズの写真の長所と短所をふまえ、伝えたいことが伝わる写真を選ぶようにさせる。</li> <li>どの写真を選んだかだけでなく、選んだ根拠についても交流させる。</li> <li>自分の考えとその根拠をしっかりとついた上で、話し合いを行いたい。</li> <li>一番伝えたいことと相手が知りたいことは、何かを明確にさせ、伝えたいことと相手が知りたいことに合わせて写真を選択しているかを確認する。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">           *理由をつけて適切な写真を選んでいい。            (ワークシート、発言)         </div>

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真を選ぶときは、自分が伝えたいことや相手が知りたいことに合うものを選ぶ。</li> <li>・自分が伝えたいことや相手が知りたいことによって、選ぶ写真はちがう。</li> </ul>
3 分	5 分	<p>5 自分がリーフレットに書きたいことについて考える。</p> <p>○みんなが「委員会の仕事リーフレット」で3年生に伝えたいこと、3年生が知りたいことは何ですか。どの写真を使えばよいですか。</p> <p>6 今日の学習を振り返る。</p> <p>○今日の学習を振り返り、分かったことやできるようになったこと、がんばったこと、自分のリーフレット作りに生かしたいことをまとめましょう。</p> <p>7 次時の学習内容を確認する。</p> <p>○次の時間からいよいよ「委員会の仕事リーフレット」作りに入ります。自分が3年生に伝えたいことと3年生が知りたいこと、それに当てはまる写真を決めて、どんなリーフレットにしたいか考えましょう。</p>
まとめ 5 分		<p>・自分の「仕事リーフレット」作りへの意欲をもたせるとともに、本時の学習を生かして「仕事リーフレット」作りに取り組む意図をもたせる。</p> <p>・本時の自分の学びを振り返り、満足感、成就感をもつことができるようとする。</p> <p>・次時の活動を伝え、単元のゴールへの意欲につなげたい。</p>

#### (4) 板書計画



言語活動設計

## 单元名 説明のしかたについて考え方

**教材名** アップとルーズで伝える「仕事リーフレット」を作ろう